



インスピレーションになる

2018～2019年度  
滝川ロータリークラブ  
会長 西村 恒則

■ 例会日：毎週木曜 PM12:30より  
■ 例会条：ホテル スエヒロ  
■ 住 所：滝川市明神町2-2-16  
■ 電 話：(0125)-22-3344  
■ F A X：(0125)-24-2755  
■ メール：info@rotary.gr.jp  
■ WebSite：www.rotary.gr.jp

第3109回 例会報告 平成30年11月15日 (木)

会長挨拶



本日は、11月の第3木曜日、ボージョレ・ヌーヴォの解禁日で、楽しみにされていた方も多いのではないかと思います。ボージョレはフランスの有名なワインの産地であるブルゴーニュ地方にあり、「ガメイ」という品種のブドウから作るワインを製造している人達の試飲の会が、世界的なイベントになったと言われております。11月中旬に入り、あと約1ヶ月で上半期が終わります。各委員会、委員長、委員の皆様、下半期の事業の計画を提出して頂いて、これからあと半年頑張っていたきたいと思います。

幹事報告



1. 本日の例会終了後、臨時理事会を開催致します。理事・役員の方はお集り下さい。2. 11月20日、18時よりホテルスエヒロにて指名委員会が開催されます。指名委員の方はお集まりください。

委員会報告・ガバナー月信紹介



親睦委員会 山本敬之副委員長  
本日、18時より「おくの」にて木曜フォーラムが開催されます。講師は佐伯敏和会員です。  
西村恒則会長より、ガバナー月信10月号の内容について、小山ガバナーの寄稿や、地区の活動・出席率等の記事を紹介して頂きました。

地区大会伝達式 (皆出席100%表彰)



40年：鈴木忠男会員  
20年：西村恒則会員  
15年：三品優次会員  
10年：山口恵子会員

木曜フォーラム開催



同日18時より「おくの」にて今年度3回目となる木曜フォーラムが開催されました。講師は佐伯敏和委員で、北海道胆振東部地震の概要・被害状況と、今後の大地震に備える保険の必要性等について大変貴重なお話を聞かせて頂きました。

前回のプログラム [ 会員卓話 ]  
— 交通安全祈願像について —  
【クラブ管理運営委員会担当例会】



和作 康市 会員  
和作会員は、長年交通安全運動に関わり活動をされております。活動を始めたきっかけは、昭和61年10月に交通事故で息子さんを亡くしたことでした。ちょうど、道央自動車道の滝川インターチェンジが開通し、国道12号バイパスの建設工事が始まった頃のことです。交通事故で家族を亡くした方たちと声を掛け合い、道央自動車道やバイパスを走

るドライバーから見やすい場所に、交通安全を祈願するための像を建てる話が持ち上がりました。滝川市や交通安全協会など多くの関係者と協力し、寄付金を集め、昭和63年6月28日に「交通安全祈願像」が完成しました。台座を入れた高さは約20mもあり、地域のドライバーへの啓発のほか、広く交通安全運動に携わる方々の活動拠点になることを目指して建てられました。現在、ここを拠点に、交通安全を呼びかける旗の波運動などの活動を行っております。「人と乗り物がある限り、交通事故は無くならないのかもしれない。一人ひとりが意識を高く持って、家庭でしっかりと身の回りの違反を黙認しないよう努めたりすることで、悲しい事故を減らすことができる。そのために、祈願像が未永く有効活用されることを願います。」交通安全の重要性を再認識させていただき貴重なお話を頂きました。

＼(^o^)／ニコニコBOX報告 (敬称略)

西村恒則・鈴木忠男：地区から皆出席表彰を受けて。佐伯敏和：木曜フォーラムで講師をさせていただくことになりました。また、函館地区大会のバスの中で、和作会員にラインを設定させていただいて。戎谷侑男：新聞記事(企業ファイル)に掲載されて。和作康市：滝川に54年お世話になりましたが、10月に娘のいる札幌に引っ越しました。神部俊克：担当例会を終えて。  
合計20,000円 累計836,000円

出席報告 11月15日

会員数	病欠	免除	出席	欠席	出席率
96名	0名	11名	62名	29名	68%

■メイクアップ：11/11 入井会員(地区会議)、11/12 交通立哨参加者(自己申告して下さい)、11/13 入井会員(赤平RC)

【今週の寄付】(敬称略)

◆米山：村田雅彦・竹田行宏・宇山昌宏  
◆財団：村田雅彦・宇山昌宏・住吉直樹・篠島由一